

プログラム

4月13日(土) A会場(3F コンベンションホール)

8:30～10:05

CNTT/JSAN 合同シンポジウム 頭蓋骨の再建と整容

座長：齋藤 清（福島県立医科大学 脳神経外科）

齊藤 延人（東京大学医学部 脳神経外科）

JS-1 ～ JS-3（指定演題） 発表 12分・質疑応答 3分

JS-1（指定演題）頭蓋固定プレート・人工骨に関する合併症全国実態調査

安原 隆雄（岡山大学大学院 脳神経外科）

JS-2（指定演題）頭蓋骨早期癒合症の治療：

MCDO (Multidirectional Cranial Distraction Osteogenesis) を用いた全頭蓋骨形成術

徳山 英二郎（岡山大学病院小児頭蓋顔面形成センター 形成外科）

JS-3（指定演題）開頭外減圧術後の頭蓋形成術

末廣 栄一（山口大学大学院 医学系研究科 脳神経外科）

JS-4 ～ JS-8 発表 7分・質疑応答 3分

JS-4 Autologous Bone Dust Technique（自家骨粉充填術）を使用した one burr hole surgery における皮膚陥没の予防

市村 真也（静岡市立清水病院 脳神経外科）

JS-5 自家骨粉による前頭側頭開頭部再建と整容性への工夫

眞田 寧皓（近畿大学医学部 脳神経外科）

JS-6 頭蓋骨／頭蓋底悪性腫瘍手術における加温または凍結処理骨を使用した再建術：再建強度・整容性・腫瘍制御のバランス

三矢 幸一（静岡県立静岡がんセンター 脳神経外科）

JS-7 Orbitozygomatic approach における眼窩側壁形成に関する考察

長谷川 光広（藤田医科大学医学部 脳神経外科）

JS-8 皮膚合併症予防に対する頭蓋骨形成術後カスタムメイド人工骨の曲率調整

小野 元（聖マリアンナ医科大学東横病院脳卒中センター 脳卒中科）

4月13日(土) C会場(3F 301会議室)

11:40～11:45

JSAN 開会式

会長：伊達 勲

11:45～12:45

ランチョンセミナー指定講演・特別講演

座長：伊達 勲（岡山大学 脳神経外科）

LS-1 指定講演 理想的なカスタムメイド人工骨とは？—スカルピオウイング誕生

小林 和樹（津山中央病院 脳神経外科）

LS-2 特別講演 整容性を高めるための工夫～明日から使える形成外科的小技集

秋元 正字（日本医科大学千葉北総病院 形成外科）

共催：京セラ株式会社

12:50～13:15

教育講演 ヘアスタイリストからみた整容脳神経外科

「キレイで元気を応援!! 髪の毛で患者を幸せに」

座長：安原 隆雄（岡山大学 脳神経外科）

EL-1 山岡 純三（一般社団法人 HWBP ヘアウェアビューティープログラム）

13:20～14:50

シンポジウム1 再建と整容のバランス

座長：本郷 一博（信州大学医学部 脳神経外科）

川合 謙介（自治医科大学 脳神経外科）

太組 一郎（聖マリアンナ医科大学 脳神経外科）

S1-1 小児の開頭術での生体吸収性プレートシステム スーパーフィクソープ®の使用経験

貴島 晴彦（大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学）

S1-2 小児広範囲減圧部の骨形成症例におけるチタンプレート人工骨形成術の工夫

藍原 康雄（東京女子医科大学 脳神経外科）

S1-3 もやもや病に対する複合血行再建術におけるチタン製／生体性吸収性プレート併用・頭蓋形成の長期成績

藤村 幹（広南病院 脳神経外科）

- S1-4 両側前頭開頭術における合併症回避と整容の工夫
 福田 憲人 (山梨大学医学部 脳神経外科)
- S1-5 整容に配慮した側頭筋を切開しない前頭側頭開頭法
 諸藤 陽一 (長崎大学 脳神経外科)
- S1-6 脳深部刺激療法における刺激装置埋設部の皮膚菲薄化への整容面を考慮したアプローチ
 龍岡 樹里 (日本大学医学部 脳神経外科)
- S1-7 エキスパンダー挿入術後の感染例の検討
 齋藤 拓郎 (札幌医科大学医学部 脳神経外科)
- S1-8 小児脳神経外科領域における整容性の改善を目指した取り組み
 下川 尚子 (佐賀大学医学部 脳神経外科)
- S1-9 自家骨・自家組織を用いた頭蓋再建 -我々の方法と長期経過-
 太組 一郎 (聖マリアンナ医科大学 脳神経外科)

14:50~15:39

一般口演1 皮切・開頭・合併症

座長：野村 貞宏 (山口大学大学院 医学系研究科 脳神経外科)
 藤村 幹 (広南病院 脳神経外科)

- O1-1 もやもや病の直接血管吻合術における浅側頭動脈前頭枝確保
 野村 貞宏 (山口大学大学院 医学系研究科 脳神経外科)
- O1-2 再開頭手術を要した症例において一回り外周を広げた開頭の工夫
 京納 正法 (中村記念病院 脳神経外科)
- O1-3 傍矢状静脈洞髄膜腫摘出のための皮切・閉創
 松岡 剛 (東京女子医科大学 脳神経外科)
- O1-4 減圧開頭術後の局所感染・創離開に關与する因子の検討
 -耳介後方切開と従来法との比較-
 小泉 寛之 (北里大学医学部 脳神経外科)
- O1-5 耳介 Perichondrial Cutaneous Graft (PCCG) にてチタンメッシュによる
 小範囲難治性潰瘍を治療した一例
 田中 伯 (大阪急性期・総合医療センター 脳神経外科)
- O1-6 チタンプレートが露出した開放創と脳膿瘍の併存例に段階的治療を施行した一例
 福田 衛 (中村記念病院 脳神経外科)
- O1-7 Cyanoacrylate skin sealant を用いた再開頭術のドレーピング：
 既存の皮膚切開線の視認性を高める工夫
 清水 暁 (横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 脳神経外科)

15:40～16:36

一般口演2 整容的諸問題と新たな試み

座長：小野 成紀（川崎医科大学総合医療センター 脳神経外科）

眞田 寧皓（近畿大学医学部 脳神経外科）

○2-1 チタンプレートを用いない前頭側頭開頭における骨形成的開閉頭

眞田 寧皓（近畿大学医学部 脳神経外科）

○2-2 民生用ソフトウェア、3D プリンタを用いた簡易カスタムメイド保護帽の作成

加来 知恵美（日本医科大学千葉北総病院 形成外科）

○2-3 NovoTTF-A100（オプチューン）による膠芽腫治療時におけるウィッグ作製の試み

藤井 謙太郎（岡山大学大学院 脳神経外科）

○2-4 正常圧水頭症患者における脳室腹腔シャント時のさまざまな整容的問題点について

小野 成紀（川崎医科大学総合医療センター 脳神経外科）

○2-5 小児頭蓋形成手術における頭部及び顔面皮膚障害予防のための取り組み

西山 鈴美（岡山大学病院 看護部 手術部）

○2-6 開頭脳動脈瘤クリッピング術後皮膚外へ露出した titanium plate を除去し有茎側頭頭頂筋膜弁（TPF flap）を用いて頭蓋形成を行った1例

田淵 章（赤穂中央病院 脳神経外科）

○2-7 乳児前額部広範囲骨欠損に対する再建と整容

三輪 点（慶應義塾大学医学部 脳神経外科）

○2-8 一期的な髄膜腫摘出および頭蓋形成における超高分子ポリエチレン頭蓋骨用プレート（SKULPIO®）の設置手技の工夫

大石 知也（磐田市立総合病院 脳神経外科）

16:36～16:40

JSAN 閉会式

会長：伊達 勲